



# うめがおか

考える子 元気な子 助け合う子

世帯数配布  
美浜町立河和小学校  
学校だよ  
令和6年6月25日

## 幸せは目の前にたくさんある

全盲の歌姫・若渚さんの講演を聴く機会がありました。演題は「そのままの今を好きになる～挑戦することでつながる心の輪っか～」です。講師紹介の後、照明を落とした暗い会場に若渚さんの透き通った歌声が響き、心が震えました。その後の話も素晴らしく、「見えなくたって、出来ることは山ほどある。」「幸せは目の前にたくさんある。人の心は輪っかでつながっている。」「挑戦することで輪っかが広がる。」「出来ないことに目を向けるのではなく、出来ることを増やしたい。」等々、多くの言葉が心に残りました。その言葉通り、ピアノ、歌(ニューヨークでのステージ)、書道、陶芸、スキー、登山、ホノルルマラソン等々、挑戦したことも数多くあります。仕事は、歌手活動、マッサージ、講演活動です。人との繋がりの中で、出来ることを増やしてきた若菜さんは、まわりへの感謝の気持ちも忘れません。中でも「目が見えないからできないってことはない」と、何にでも挑戦させてくれるお母さんには、いつも感謝しているそうです。



私は、何事にも全力で取り組む前向きな若菜さんから元気、やる気、勇気をもらいました。まだまだ、自分にもできることがあるはず、挑戦しようという気持ちになりました。そして、子どもたちにも、「幸せは目の前にたくさんある。挑戦することで好きなことを増やそう。」と伝えたいと思い、朝会で話しました。

若菜さんの「挑戦したい」という思いは、お母さんや周りの人から得られる安心感があってのものではないかと思っています。河和小学校の子どもたちが、安心して「挑戦したい」という思いをもつことが出来る環境を創っていき、心新たにしました。



ご家庭においても、話題にさせていただけたら幸いです。

校長 山中 信子

| 7・8月の行事予定 |   |  | 掃除 |
|-----------|---|--|----|
| 14        | 日 |  |    |
| 15        | 月 | 海の日  |    |
| 16        | 火 | 40分授業ワックスがけ  | ○  |
| 17        | 水 |  | ○  |
| 18        | 木 | 5時間授業<br>給食最終日   | /  |
| 19        | 金 | 終業式 大掃除  | ○  |
| 20        | 土 |  |    |
| 21        | 日 | 夏季休業(～8/31)  |    |
| 22        | 月 |  |    |
| 23        | 火 |  |    |
| 24        | 水 |  |    |
| 25        | 木 |  |    |
| 26        | 金 |  |    |
| 27        | 土 |  |    |
| 28        | 日 |  |    |
| 29        | 月 |  |    |
| 30        | 火 |  |    |
| 31        | 水 |  |    |
| 8/ 1      | 木 |  |    |
| 2         | 金 |  |    |
| 3         | 土 |  |    |
| 4         | 日 |  |    |
| 5         | 月 |  |    |
| 6         | 火 |  |    |
| 7         | 水 |  |    |
| 8         | 木 |  |    |
| 9         | 金 |  |    |
| 10        | 土 | 学校閉校期間(～8/16)<br>この期間は学校に常駐する職員は<br>いません。<br>緊急の連絡は、美浜町教育委員会<br>学校教育課(82-1111)へご連絡を<br>お願いします。 |    |
| 11        | 日 | 山の日  |    |
| 12        | 月 | 振替休日   |    |
| 13        | 火 |  |    |
| 14        | 水 |  |    |
| 15        | 木 |  |    |
| 16        | 金 |  |    |
| 17        | 土 |  |    |
| 18        | 日 |  |    |
| 19        | 月 |  |    |
| 20        | 火 |  |    |
| 21        | 水 |  |    |
| 22        | 木 |  |    |
| 23        | 金 |  |    |
| 24        | 土 |  |    |
| 25        | 日 |  |    |
| 26        | 月 | 出校日  |    |
| 27        | 火 |  |    |
| 28        | 水 |  |    |
| 29        | 木 |  |    |
| 30        | 金 |  |    |
| 31        | 土 |  |    |
| 9/ 1      | 日 |  |    |
| 2         | 月 | 始業式 通学団会 大掃除   | ○  |

今後の状況により変更することがあります

## 田植え体験

6月4日(火)は、2年生が「田植え体験」に出かけました。今年度も河和保育所の東側に位置する水田を借用して実施しました。

田植えの歴史は約3万年前の石器時代までさかのぼります。現在の日本でも一般的な水田稲作は、約3,000年前(紀元前10世紀)に九州北部に最初に伝わったと考えられています。イノシシや鹿などの動物、魚介類、木の実などを採って生活する狩猟社会から、定住して「共同で米を作り生活」する農耕社会へと徐々に変化していきました。稲作が日本の食文化や社会構造の礎となったとも言えます。

児童が水田の東西に一列に並びます。苗を縦横そろえて植えるために、基準となる縄をボランティアの方に持っていただき、縄の目印に合わせて植えます。笛の合図で一歩ずつ後ろに下がりながら、作業を繰り返します。「共同で米を作り生活」をした古くからの田植えを体験をすることができました。

講師の谷川正さま、河和学区青少年を守る会、2年生の保護者をはじめとする河和小学校PTA、のみなさま、トイレや足洗い場を貸していただいた河和保育所の方々に感謝申し上げます。



## 校外学習 河和海岸

6月7日(金)に1年生は、河和海岸へ校外学習に出かけました。生活科「すなで遊ぼう」や図工「すなやつちとなかよし」の学習で河和海岸(かっぱの浜)に出かけ、砂浜で造形遊びをしました。5月1日(水)から8日(水)に延期した花廻間公園での校外学習のように、曇り空で雨が心配されましたが、日差しがなく、活動がしやすい日になりました。

バケツやカップに砂を入れて型取りをしたり、砂で亀や魚のレリーフを作ったり、貝殻や石、ビーチグラスを集めたりしました。また、波打ち際で海水を汲んだり、砂浜に寝転がったりするなど「河和海岸」を体全体で味わう活動ができました。



## 校外学習 美浜町立図書館

6月11日(火)は3年2組、14日(金)は3年1組が美浜町総合公園にある美浜町立図書館へ校外学習に出かけました。「美浜町総合公園」内の体育館は「体を育てる施設」、生涯学習センターを含む図書館は「夢・花・心を育てる施設」というコンセプトで設置されたことを学びました。施設内では、蔵書の配置や各部屋の活用方法、本の貸し出しや返却の仕方などを教えていただきました。日頃、目にすることができない可動式の閉架書庫も見学することもできました。また、図書館の建物を上空から見ると町章の形を基にデザインされていることも知りました。町の施設には地域に根ざした思いや願いが「形」として表されています。



## パラリンピックスポーツ

6月6日(木)に日本福祉大学の安藤佳代子先生と8名の学生さんが講師として来校し、4年生の児童に向けてパラリンピックスポーツの「シッティングバレーボール」を教えていただきました。

パラリンピックの起源は1948年、医師ルードウィヒ・グッドマン博士の提唱によって、ロンドン郊外のストーク・マンデビル病院内で開かれたアーチェリーの競技会といわれています。第2次世界大戦で負傷した兵士たちの、リハビリの一環として行われました。大会は回を重ね、1952年に国際大会になりました。現在では、もうひとつの(Parallel)+オリンピック(Olympic)という意味で、「パラリンピック」という公式名称も定められています。「シッティングバレーボール」の体験を通して、人への気配りや思いやり、寛容の気持ちの大切さを実感できる活動になりました。



## 修学旅行

6月12日(水)、13日(木)の1泊2日で6年生が修学旅行に行きました。1日目は「清水寺」「金閣寺」「平等院」、2日目は「東大寺」の後、「奈良公園内」の班別研修、「法隆寺」を見学しました。各見学地では、日本人を含め外国の方の旅行者も多く、周囲の喧騒の中でガイドさんの声を聞き取ることは困難です。そこで、「ガイドレシーバー」をレンタルして活用しました。送信機側のマイクから発せられたガイドさんの説明が、離れた距離にいる児童の受信機まで届いて、イヤホンで聞くことができ、その効力を発揮しました。電波が届いているのか確認するため、ガイドさんから「グーで右手を上げてください」と指示があると、周りにはほとんど聞こえないため、突然グーの右手を上げる小学生の集団に、周囲の観光客から驚きの視線を向けられていた一幕もありました。スローガンどおりの「団結～みんなの笑顔で最高の旅に～」になりました。

